【表紙】

【提出書類】 臨時報告書の訂正報告書

 【提出先】
 関東財務局長

 【提出日】
 2020年10月26日

【会社名】 株式会社ラクーンホールディングス

【英訳名】 RACCOON HOLDINGS, Inc.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 小方 功

【本店の所在の場所】 東京都中央区日本橋蛎殻町一丁目14番14号

【電話番号】 03-5652-1692 (代表)

【事務連絡者氏名】 取締役副社長 今野 智

【最寄りの連絡場所】 東京都中央区日本橋蛎殻町一丁目14番14号

【電話番号】 03-5652-1692(代表)

【事務連絡者氏名】 取締役副社長 今野 智

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所

(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【臨時報告書の訂正報告書の提出理由】

2020年7月27日付で、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第9号の2の規定に基づき、定時株主総会における議決権行使の結果に関する臨時報告書を提出いたしましたが、当社株主名簿管理人より議決権行使結果の一部修正の報告があり、一部に訂正すべき事項がありましたので、金融商品取引法第24条の5第5項の規定に基づき、臨時報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2【訂正事項】

- 2 報告内容
 - (3)決議事項に対する賛成、反対及び棄権の意思の表示に係る議決権の数、当該決議事項が可決されるための要件並びに当該決議の結果

3【訂正箇所】

訂正箇所は____を付して表示しております。

(訂正前)

(3)決議事項に対する賛成、反対及び棄権の意思の表示に係る議決権の数、当該決議事項が可決されるための要件並びに当該決議の結果

決議事項	賛成数 (個)	反対数 (個)	棄権数 (個)	無効数(個)	可決要件	決議の結果及び 賛成の割合 (%)
第1号議案 剰余金処分の件	128,000	<u>93</u>	0	311	(注)1	可決 99.90
第2号議案 取締役(監査等委員である取締役 を除く。)4名選任の件						
小方 功	<u>125,174</u>	<u>2,919</u>	0	311	(注)2	可決 97.69
今野 智	128,007	<u>86</u>	0	311		可決 99.91
阿部 智樹	<u>128,010</u>	<u>83</u>	0	311		可決 99.91
田邨 知浩	127,991	<u>102</u>	0	311		可決 99.89
第3号議案 監査等委員である取締役4名選任 の件						
林 藤吉郎	127,822	<u>271</u>	0	311	(注)2	可決 99.76
小宮山 澄枝	127,845	<u>248</u>	0	311		可決 99.78
多喜田 二郎	127,990	<u>103</u>	0	311		可決 99.89
福田 素裕	118,823	9,270	0	311		可決 92.74

- (注)1.出席した議決権を行使することができる株主の議決権の過半数の賛成による。
 - 2. 決権を行使することができる株主の議決権の3分の1以上を有する株主が出席し、出席した当該株主の議決権の過半数の賛成による。

(訂正後)

(3)決議事項に対する賛成、反対及び棄権の意思の表示に係る議決権の数、当該決議事項が可決されるための要件並びに当該決議の結果

決議事項	賛成数 (個)	反対数 (個)	棄権数(個)	無効数(個)	可決要件	決議の結果及び 賛成の割合 (%)
第1号議案 剰余金処分の件	128,132	94	0	311	(注)1	可決 99.90
第2号議案 取締役(監査等委員である取締役 を除く。)4名選任の件						
小方 功	<u>125,306</u>	2,920	0	311	(注)2	可決 <u>97.70</u>
今野 智	<u>128,139</u>	<u>87</u>	0	311		可決 99.91
阿部 智樹	<u>128,142</u>	<u>84</u>	0	311		可決 99.91
田邨 知浩	<u>128,123</u>	<u>103</u>	0	311		可決 99.89
第3号議案 監査等委員である取締役4名選任 の件						
林 藤吉郎	127,954	<u>272</u>	0	311	(注)2	可決 99.76
小宮山 澄枝	127,977	<u>249</u>	0	311		可決 99.78
多喜田 二郎	128,122	<u>104</u>	0	311		可決 99.89
福田 素裕	118,955	9,271	0	311		可決 92.74

- (注) 1. 出席した議決権を行使することができる株主の議決権の過半数の賛成による。
 - 2. 議決権を行使することができる株主の議決権の3分の1以上を有する株主が出席し、出席した当該株主の議決権の過半数の賛成による。

以上